

空気調和・衛生工学会 ワークプレイス プロダクティビティ小委員会
 慶應義塾大学 COE プログラム「知能化から生命化へのシステムデザイン」 主催
 東京工芸大学 COE プログラム「都市・建築物へのウィンドイフェクト」

国際シンポジウム 「オフィスの知的生産性研究の最前線」開催のご案内

オフィスビルの大量供給時代を迎えた現在、単なる空間、床面積としてのオフィスビル供給のみならず、快適・健康な室内環境であると共に、オフィスワーカーの知的生産性向上が期待できる室内環境の設計が強く求められています。オフィスワーカーの人件費はオフィスビル運営費と比較して遙かに大きく、知的生産性を向上させるための執務環境改善は、費用対効果の大きな方法であることが指摘されています。しかしながら、室内環境改善に対する大きな潜在的可能性が存在するのにもかかわらず、室内環境の質と知的生産性の相互関係が十分に解明されておらず、その定量評価が困難であるが故、対応が大きく遅れているのが現状です。

そこで、オフィスを対象とした知的生産性評価に関して最先端の研究を行っているデンマーク工科大学の David P. Wyon 教授ならびに Pawel Wargocki 博士をお招きして、知的生産性研究の最新情報と今後の動向に関する講演会を開催することと致しました。また、空気調和・衛生工学会「ワークプレイス プロダクティビティ小委員会」より、国内における知的生産性研究の最新動向に関する報告も行います。

本シンポジウムは、知的生産性研究の最新の成果を紹介し、技術・情報の交流を図ることによって、この分野のより一層の発展を願うものです。関係各位お誘い合わせの上、是非ご参加下さい。



David P. Wyon
 Professor, Ph.D
 International Center for
 Indoor Environment and Energy
 Technical University of Denmark

 Visiting Professor at the National
 University of Singapore,
 School of Design and Environment

 Member, ASHRAE;
 Member, International Academy of
 Indoor Air Sciences



Pawel Wargocki
 Associate Professor, Ph.D, PE
 International Center for
 Indoor Environment and Energy
 Technical University of Denmark

 Vice President of Research, ISIAQ

- 主催 空気調和・衛生工学会 ワークプレイス プロダクティビティ小委員会
 慶應義塾大学 COE プログラム「知能化から生命化へのシステムデザイン」
 東京工芸大学 COE プログラム「都市・建築物へのウィンドイフェクト」
- 後援 日本建築学会、日本風工学会、建築業協会、JD 2005
- 日時 2005年4月12日(火) 13:00~17:30(開場 12:30)
- 会場 日本建築会館 大ホール (JR 田町駅、都営地下鉄三田駅より徒歩約3分)
- 定員 200名(先着順とさせていただきます)
- 申し込み
 - ・ 参加費：無料(資料代：7000円(会員)、5000円(学生)、8000円(非会員))
 当日受付にて頂戴致します
 - ・ 申込方法：下記申込先に勤務先、住所、所属、氏名、電話番号、email アドレス等を明記の上、FAX もしくは email にてお申し込み下さい
 - ・ 申込締め切り：2005年3月31日までに申し込み願います
 - ・ 申込先：東京工芸大学 21世紀 COE プログラム事務局 宛
 - ・ 電話番号：046-242-9923
 - ・ FAX：046-242-9923
 - ・ Email：ito@arch.t-kougei.ac.jp

—SHASE-CPD(設備技術者継続能力開発)システムに参加登録している皆様へ—
 このシンポジウムの CPD ポイントは参加1時間あたり1ポイントです(休憩時間を除く)。

国際シンポジウム「オフィスの知的生産性研究の最前線」

■ プログラム 2005年4月12日(火)

12:30	受付開始
13:00	開催挨拶・主旨説明：村上周三教授（慶応義塾大学）
13:20 - 14:20	「Productivity research in theory and in practice. Current status and future challenges」 D.P. Wyon 教授 (DTU)
14:20 - 14:50	「日本の知的生産性研究」川瀬貴晴教授（千葉大学）
14:50 - 15:10	休憩
15:10 - 16:10	「Air quality effects on the performance of office work. A paradigm for studies of indoor environmental effects on productivity」 P. Wargocki 博士 (DTU)
16:10 - 17:30	パネルディスカッション コーディネーター：田辺新一教授（早稲田大学） パネリスト：村上周三教授、D.P. Wyon 教授、P. Wargocki 博士 横山禎徳氏(イグレック)、岡本章氏(鹿島建設)
17:30	閉演挨拶・川瀬貴晴教授(千葉大学)
17:40	閉演 (講演・質疑には全て同時通訳がつきます)

■ 会場までのアクセス



国際シンポジウム「オフィスの知的生産性研究の最前線」参加申込書

東京工芸大学 21世紀 COE プログラム事務局 行 (FAX : 046-242-9923)

■勤務先	
■住所	
■所属	
■役職	
■名前	
■TEL/FAX	
■email	